さざなみ

第120号

〈ミッション〉
私たちは、自閉症を中心とした知的障がい者の明るい未来を開くため、総力を上げて支援を行います。

〈ビジョン〉
豊かな自然の中で、社会に生きる障がい者の良きパートナー（隣人）として、利用者とともに歩み続けます。

社会福祉法人 槇の里
いすみ学園

利用者の抱負

一年元気に笑顔で過ごせますように！　（崇嘉）
グループ実習を休まないで行きます。　（正巳）
元気で一年頑張る。　（俊朗）
万木工舎での運動を頑張って、体力向上！　（俊哉）
ドライブをして美味しい物を食べに行きたい。　（隆明）
たくさん笑い、毎日楽しく過ごしていきたいです。　（陽一郎）
お母さん・お姉さんとゆっくりコーヒーを飲みながら過ごしたいです。　（清）
健康で楽しく過ごす！　（賢治）
美味しい物を沢山食べたい！元気に毎日過ごしたい！　（拓也）
今年こそ、原監督の胴上げが見られますように！　（功博）
美味しい物を、お腹一杯食べたい　（直人）
家族と楽しみたい!!食事、ドライブ、旅行、、、。　（伸和）
旅行に行ったり、美味しい物を食べに行ったり、楽しい一年になりますように！　（勇）



家に帰ってゆっくりしたい。　（知之）
一年間、元気で過ごします。　（肇）
また一年健康に、元気に頑張りたい！
エビフライ、春巻き食べたい！　（龍司）
コーヒーが飲みたい。美味しい物を食べに行きたい。　（隆行）
毎日楽しく、健康で過ごします。　（次郎）
一期一会　（直樹）
今年こそ旅行に行って、温泉や海の幸を思いっきり堪能したい　（和彦）
局面打開　（洋）

今年こそ家に帰ってゆっくり過ごしたい。　（忠弘）
毎日元気に過ごしたい。　（勝己）
健康第一。毎日楽しく過ごしたい。　（伸泰）
早く、マザー牧場に行って観覧車に乗ってうどんを食べたい。　（哲）
残り再来年で卒業、いすみを超える！　（順二）
コロナが終息して家族と一緒に自宅でゆっくりと過ごせますように！（諒）
早く家でのんびりしたい。　（直行）
早く外食に行き、好きな物をお腹一杯食べたい　（裕輔）
今年も色鮮やかな万木織りをたくさん織ります。　（近司）
明朗快活　（功）
毎日笑って過ごせるように！　（陽）
色々なゲームをやりたい。　（陽介）
美味しい物を沢山食べたい　（譲二）
今年もとびっきりの笑顔で皆を幸せにします　（大作）
健康第一。好きな物を沢山食べたい。　（健夫）
いすみ学園でがんばります！　（美由紀）
外で遊びたい。　（康恵）
毎日元気に過ごしたい　（祐子）

健康に過ごせますように。美味しいものがたくさん食べれますように。　（麗子）
加工棟のお仕事がんばります。　（美千代）
毎日鼻歌を歌えるくらい楽しく過ごせますように♡　（潤子）
ジャム作りがしたいです。　（理恵）
健康に美味しいものをたくさん食べたい　（香織）
ケーキやクッキーの工場にいけるようにがんばります。　（泉）
ディズニーランドに行きたい！　（順子）
ハンバーグを食べて笑顔で元気に仕事を頑張りたい　（純子）
お母さんに会いたいです！　（雅子）
温泉の本・電車の本・家の本いっぱい買いたいです。　（真砂子）
家族旅行できる日が早く来ますように！　（明子）
みんなとたくさんお話したいです。（たくさん話しかけてください。）　（文子）
コロナが少なくなり、妹に会いたい♪　（あけみ）
好きな物をたくさん食べて、たくさんみんなと関わりたいです。　（昌子）
自分自身でできることを増やして色んな事にトライしタイガー。　（由紀）
①今までできなかったことを一つでも達成②コロナ終息後、歯医者へ行く　（清伸）
たくさん体を動かして、ちょっとずつやせたいです。　（文宏）
毎日ニコニコします　（理絵）

今年はグルメパーティーをやりたいです。（透）
コロナが終わったら移動支援に行きたいです。（一夫）
運動頑張ります！（智司）
テレビに出てみたい。テレ玉グッズ欲しい。おいしいパンが食べたい。（間子）
一班のお仕事を頑張ります。（恵里子）
あまり神経質にならず、物事に対して気にしないようにしたい。（岩雄）
仕事を頑張ります。（和好）
一班で頑張ります。（富美）
ケガをしないようにする。（恵里）
ケガをしないで仕事を頑張ります。（江美）

職員の抱負

何よりも大事なこと、『元気が一番！！』（施設長　堂下　勉）
一陽来復（事務長　小林　悟）
心身ともに健やかな毎日をおくる。（長沼　毅）
「ありがとう♡」を沢山言える年にします。（土屋　早苗）
千秋万歳「毎日を楽しく！」（鶴岡　田鶴子）
笑顔と健康、それが大事！！（大屋　真理子）
とにかく、考え・工夫し、そして、やってみる。（井上　秀一）
自分らしく静謐安寧に。（軽込　進一）
あの寅さんが諭します。「欲張るな、普通の日常こそが幸福」と。（加茂　正和）
家族と利用者さんの笑顔の為に、今年も全力でがんばります！（片岡　彰則）
何事にも頑張る。（三上　慎一郎）
①八十センチのヒラメを釣り上げる！
②ツールド千葉走破！輝く五十代（田辺　清万）
平穏無事（屋代　精一）
平穏に過ごします！（篠崎　俊克）
家族を大切に、趣味を充実させたい。（金城　正直）



健康第一。（佐久間　雅也）
張り切り過ぎて怪我をしない様にします。（高地　優輔）
皆と一緒に元気に楽しく過ごします。（泰居　容一）
もう三十路。結婚したい。（三神　颯人）
健康で毎日楽しく過ごす。（長田　圭司）
頑張りすぎず、頑張ります。（末吉　武司）
健康的な身体作り（大木　崇司）
明るく健康に過ごしていきたいです。（山下　大貴）
昨日から学び、今日を生き、明日へ期待しよう。（鈴木　典子）
初心を忘れずに。毎日を楽しく健康に過ごせますように。（岩瀬　祐三子）
健康第一！心身ともに健康でありますように。（岩瀬　佳代子）
私らしく、笑って過ごせる一年に！！（松本　みゆき）
ＴＨＥ年女♡良い感じのテキトーで頑張ります！（吉田　友希）
♡感謝・ス直・心の下座♡（會津　みどり）
人間性を磨く。（是枝　志津子）
美味しいもの沢山食べて元気に過ごせますように♡（鵜澤　美帆）
健康的な生活を送りたいです。（小高　由希子）
まあまあな毎日を過ごしたいです。（吉野　晴美）
一年が無事に過ごせますように！（市東　やす子）
一年間健康で過ごせますように。（川名　純子）
元気でいられるように頑張ります！（鈴木　ゆかり）
一意専心（鈴木　恵美）
健康に過ごせます様に（池田　恵里子）
健康で幸せな一年を過ごしたいです。（藤平　浩美）
一期一会、毎日を大切に過ごしましょう。（菅根　早苗）
元気、元気！笑顔で頑張ります！（甲木　秀文）
マイペースに自分らしく、心穏やかに過ごせますように。（吉野　由起子）
利用者さんと仲良くする（鶴岡　紗良）
健康第一。（鈴木　晃）
健康で穏やかな一年でありますように。（八木　三枝）
健康でたくさん楽しいことをしたい！！（手塚　伸子）
何事も初心を忘れずに！（佐藤　幸子）
さくらの家も十月で三十年目に突入。記念の年にしたいです。（小島　七生）
少しだけ自給自足の生活ができる環境を作りたいです。（小守　利江）
〝生きてるだけで丸もうけ〟明るい一年になりますように!!（高師　啓子）
体調に気を付けて頑張ります。（宮澤　三枝子）
無理をせず仕事を頑張ります。（小柴　さい子）
健康で元気に皆さんと楽しく過ごせますように。（浅野　トシ子）
健康で穏やかに過ごせますように。（下山田　礼子）

年頭のご挨拶

社会福祉法人 槇の里 理事長 岡部一邦

明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの発生から二年が経過しましたが、第五波に及ぶ変異株の襲来に見舞われ、度重なる緊急事態宣言が発令されるなか、身を屈めての自粛生活を強いられました。

そうしたなかで、開催された「東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック」は世界中から来訪してくれた若人が、無観客という環境にもめげずスポーツマンシップに溢れる活躍で、私たちにコロナ禍に負けず前を向く勇気を与えてくれました。しかしオリ・パラの開催に政治生命を賭けた菅政権は、コロナ感染の急拡大とワクチン接種の不手際で政権放棄という幕引きとなり、コロナ禍の中でのスポーツの祭典開催という不可避的な現実に右往左往させられた一年でありました。

この激動の一年、利用者の皆さんと職員に一人の感染者も出すことなく無事新年を迎えることが出来たことに心から安堵しております。利用者の皆さんは、ご両親に会えない寂しさや日々のストレスを懸命に乗り越え、職員は感染予防の徹底と自制的な生活に努めてくれました。

コロナ禍が小康状態にあるこの機に、先月、作業班毎の「家族面会日」を開催し久しぶりの交歓の時間を過ごしていただきました。今月、来月にも開催を計画しておりますが、従来のような交流の再開につなげられることを念願しております。

厳しい状況のなか施設運営は着実な歩みを進めることが出来ました。「高齢者対策検討委員報告」に基づき本年度を初年度とする「中期計画」（五カ年計画）を策定いたしました。十一月に作業を開始した「新棟建設委員会」をはじめとして、各計画を着実に推進して参ります。また、学園が「終の住処」として、ご両親亡き後そして利用者がその人生を締めくくる時、どのような準備が必要か、学園はどのような役割を担うべきか、といったことを事前に確認しておくために保護者の皆様に「ライフプラン調査」を実施いたしました。

新しいこの一年、これまでの成果を踏まえ学園の未来に向かって着実な歩みを続けていきたいと決意しております。

オミクロン株の出現に緊張が走っておりますが、職員一丸となって感染予防に努め、利用者と共にコロナ収束の日を待ちたいと思っておりますので、引き続き皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

新年が皆様にとりまして穏やかで幸多き年となりますよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

社会福祉法人 槇の里 いすみ学園 施設長 堂下 勉

二〇二二年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

年初に際して、まず日頃より多くのご支援をいただいている皆様方に厚く御礼を申し上げます。

コロナ禍より、日常生活が一変した暮らしを余儀なくされましたが、休日余暇のビデオ上映で、ドリフターズの「八時だよ！全員集合」や「笑点」を流しているのですが、思いのほか利用者の反応が良く、ゲラゲラ笑ったり、満面の笑みで顔をくしゃくしゃにしている人、一方では反応は薄い方でもまんざらでもない様子です。利用者の「笑いや笑顔」・「素知らぬ顔」は、職員を幸せな気分にさせてくれます。日常生活の一コマを見逃さずに着目することは、お楽しみ会や〇〇行事企画上のヒントにもなります。とは言え自粛した生活に、いい加減うんざりしているのは皆同じです。今年もコロナウイルス感染防止策には油断せず対処していくことになりますが、感染防止策と併せて、利用者のＱＯＬを高められるかが課題であり、ご家族にとっても同様とお察しいたします。

厚生労働省福祉課より、面会と外出に関する緩和策についての通達があり、その頃、学園でも盛んに感染防止策を講じつつ、現状の自粛スタイルを緩和策に転ずる議論を重ねておりました。これまで感染防止策を強化してきたことを、緩和することは非常に難しいことではありますが、十二月から令和四年二月にかけて、面会を再開することにいたしました。約二年ぶりの再会となり、ようやく念願が叶うことになり期待が膨らみますが、世界規模では収束の気配はなく、このままの感染が続けば年度末までに新たに七十万人もの命が失われるとの試算が報告されております。利用者の日常生活でも買い物支援から進めておりますが、この先の感染状況次第により是正する余地もあります。一時帰宅に関しても感染拡大がまだ見えない第六波の影響を観察して判断します。学園の感染防止対策で、重視したことは、携わる全職員に共通して、「本人及び家族に微熱を含み、違和感を察知した段階で施設長に連絡する」。この一報の徹底です。連絡の有無一つで状況が一変してしまう事実を周知させてきました。初期対応の一環として継続しておりますが、時間の経過とともに気の緩みには注意喚起していきます。

コロナ禍により厳しい状況は続きますが、皆様のご健康を祈念し、暮らしの豊かさを目指した支援を、職員一同で応援して参ります。



新年に寄せて ～コロナ後を見据えて～

保護者会長　谷　島　慶　彦

明けましておめでとうございます。

皆様のご支援を頂き、いすみ学園利用者はコロナ禍にめげず明るく安定した生活を送っており、心より感謝申し上げます。

昨年はコロナ感染拡大防止の為、緊急事態宣言が繰り返され、学園では利用者の一時帰宅や面会及び外出が中止され、利用者、職員、保護者が一体となって、学園にコロナ感染を持ち込まない対策が取られ、実現出来た事は職員初め皆さんの努力の賜と思います。

コロナ禍が長期にわたる為、利用者の制約が続き不満や情緒の安定を欠かない様、学園では細心の配慮がなされ、昨年も学園内のみで夏祭りや文化祭、又、お楽しみ会の余暇活動が、毎月の様に行われ、利用者の心の安定に努めて頂き、保護者会でも、これらの活動に対し飲食物の提供などの応援を昨年も続けてまいりました。いつもの仲間と職員さんと一緒に楽しむ事で、コロナ禍が終息する迄、踏ん張って頂きたいと切に願っております。

学園からは保護者に対し、毎月利用者の写真付き近況報告が届き、又、希望者はインターネットを通じて利用者とのリモート面会が実施され、画面の保護者に戸惑う利用者や操作に慣れない保護者も居た様ですが、学園のコロナ禍の新しい交流の実施に感謝しています。

現理事長が就任され、特に利用者の高齢化対策を重視され、利用者の生活・医療面の充実や学園の環境整備に、ご尽力を頂いております。

特に、環境整備の内、利用者の高齢化する将来を見据えて、現在の利用者の二人部屋を一人部屋にする構想のもと新築棟建設の大きなプロジェクトが有ります。既に他施設の見学等行って来ましたが、オリンピックの影響による建築費高騰やコロナ禍を避ける為、多少期間を要しましたが、先般十月に保護者も加わり、「新築棟建設委員会」が開催されました。

委員皆様の活発な意見表出により、新築棟設計の概要が見えて来た段階ですが、コロナ後の将来を見据えたプロジェクトが動き出し、利用者の終の棲家としての夢の実現に大きな期待を寄せ、保護者会も精一杯の協力をしていく所存です。

コロナ禍以前の普通の日常が一日でも早く戻る事を願い、更に新築棟建設がコロナ後の高齢化する利用者の学園生活を豊かにして、いすみ学園の明るい未来に繋がるものと期待しています。

第三者評価利用者調査

いすみ学園では「東京都福祉サービス第三者評価」を毎年受審しています。これは、第三者の目から見た評価結果を幅広く利用者や事業者に公表することにより、利用者に対する情報提供を行うとともに、サービスの質の向上に向けた事業者の取り組みを促す事で、利用者本位の福祉の実現を目指すものです。



今年度も、一般財団法人「日本品質保証機構」に依頼し八月二十三日に利用者調査が実施されました。昨年に引き続きコロナ禍での対面調査ということで、調査員の検温やマスク着用を原則として手指消毒のためのアルコール自動消毒器の設置、聞き取りの際の透明パーテーションの設置を行い、感染症対策に細心の注意を払いました。今回も一日かけて生活介護を利用している利用者六十名の調査となりましたが、毎年恒例となっている聞き取り調査ということもあり、利用者の皆さんも落ち着いて始終穏やかな雰囲気の中で行う事が出来ました。

十一月には経営層・管理職への聞き取り調査も行われ、これらの調査結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」にて後日公表されます。福祉サービスの質の向上、利用者主体の支援のために今後も毎年実施していきます。

（支援主任　岩瀬　祐三子）



東京城西ロータリークラブ自動水栓寄贈

この度、東京城西ロータリークラブ様から自動水栓のご寄贈を頂きました。誠にありがとうございました。コロナ禍の現在、感染防止対策で大切なことは手洗いです。外出からの帰園後、食事前、おやつ前、トイレ後等々、多くの場面で手洗いはあります。そんな時、折角手を洗ったのに蛇口は触りたく無いですよね。今回のご寄贈により、まさにこの状況下に最適な設備を揃えることが出来ました。設置箇所は生活棟の洗面所・食堂・食品加工棟の計十七箇所に及びます。九月に取りつけ以降、利用者の皆さんもすっかり慣れ、上手に使用しております。また、必要なときに必要な量の水が流れるため、節水効果も期待できます。水に強い執着を持つ利用者もおられますので、こうした方にも設置効果が見られます。


1階洗面所


2階洗面所

十二月十一日（土）、まさに小春日和と言える日に、東京城西ロータリークラブの皆様をお招きしまして「自動水栓寄贈式」を執り行いました。当日は、会長の古屋様をはじめ九名の会員の皆様にご来園いただき、会長のご挨拶・感謝状の贈呈等を行いました。「寄贈するにあたって、コロナ禍の今、いすみ学園には何が必要なのかを真摯に考えました。」と伺い、参加者一同、大変心を打たれました。式典後は設置された自動水栓を巡り施設内をご覧頂きました。障害福祉に強い関心を寄せて頂いていることが強く印象に残ります。

いすみ学園を支えて頂いていることに感謝申し上げ、自動水栓を大切にしながら、利用者支援に努めたいと決意を新たにしました。東京城西ロータリークラブの皆様、本当にありがとうございました。（事務次長　長沼　毅）


みなさんで記念撮影

レオックのお楽しみ献立

学園のお食事は株式会社レオックより提供していただいています。

コロナ感染症予防対策で外出・外食ができない中、お楽しみ献立の提供は利用者のわくわく感、食べる楽しみをたくさん感じさせてくれるお食事でした。

お盆に帰宅できない利用者の「お肉を沢山食べたい」と言うリクエストに、「バーベキューフェア」として焼肉料理を提供し、秋分の日は、季節感のある「和食膳」を、ハロウィンは、デミグラスハンバーグ等大好きなメニューが沢山並び、「ちょいマック??」という名の、お楽しみ献立は、某チェーン店に負けないレオックオリジナルハンバーガーで、包み紙の中から出てきたハンバーガーをかぶりつく姿は皆の笑顔を作り、しばらくの間、利用者の話題はハンバーガーでもちきりでした。

美味しいものを食べたとき、コミュニケーションに花が咲き、笑顔を引き出すお楽しみ献立は、利用者の生活に潤いと幸せをもたらしてくれました。

レオックの皆さんが学園の「理念」を理解して、利用者の気持ちに沿ったお食事を提供して下さること、一緒に幸せを感じて下さることに感謝しています。

（栄養士　大屋　真理子）









いすみ文化祭

今年度も残念ながら槇の里祭は中止となり、その代替行事として令和三年十月十五日（金）、いすみ文化祭が開催されました。会場となった交流ホームの装飾はハロウィン仕様、ステージ脇には利用者が絵画教室で描いた作品を展示しました。

第一部は利用者の開会宣言で始まり、理事長の挨拶、施設長を中心とした職員のお囃子と続きました。そして利用者が最も期待している模擬店では、栄養士と食事委託をしているレオックの協力の下、唐揚げ・ポテト・フランクフルト・焼きそば・コロッケ・フルーツが並び、皆さんは買い物と食事を思う存分楽しみました。特に揚げたての唐揚げとポテトは早々と完売するほどの人気でした。

第二部は、まず茶道クラブの利用者が見事なお点前を披露し、次に職員有志による催しでは、ギターとボーカルのバンド、ドリフターズのヒゲダンス、よさこいよっちょれソーラン節とバラエティーに富んだ余興が繰り広げられ、利用者の皆さんも一緒に歌ったり、踊ったり、大きな笑いが沸き上がったり、会場は大いに盛り上がり、熱気に包まれました。

ひと汗かいた後はおやつタイム。保護者会から振る舞われたプリンアラモードと飲み物でホッと一息つきました。

最後はお囃子と利用者による太鼓の演奏で締めくくり、大盛況のうちに幕を閉じました。

会場準備や模擬店、催し物、利用者支援など各々の役割の職員、そして保護者会のご協力をいただいたおかげで無事に文化祭を終えることができましたことに深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

（支援員　岩瀬　佳代子）



















「一足早いX'masプレゼント」に感謝

新型コロナウイルス感染予防により、様々なストレスを抱えているGH利用者にとって、一足早いクリスマスプレゼントがありました。これは、いすみ学園の就労委員会と地域生活支援委員会の協力により企画された昼食を兼ねたパーティーです。

十一月十四日に「さくらの家」十一月二十日に「たんぽぽの家」。





両日共にどちらも利用者の笑顔MAX!!大盛況だったようです。

担当して頂いた職員さんに、感謝します。ありがとうございました。

（GHサビ管　加茂　正和）





クリスマス忘年会

去る十二月二十三日（木）新型コロナウイルスの影響で、昨年度と同様に当学園の交流ホームにてクリスマス忘年会が開催されました。昼食にはクリスマスをイメージした豪華な料理、利用者の皆さま、とても美味しそうに食べており、嬉しく思いました。午後からはクリスマス忘年会が開催され、各作業班のトピックスやみんなで歌ったクリスマスソングなど大いに盛り上がりました。また、サンタクロースからクリスマスプレゼントをもらい、とても喜んでおられました。おやつにはクリスマスケーキとチキンを食べ、令和三年最後の行事であるクリスマス忘年会を終え、皆さんとても大満足のご様子でした。

（支援員　末吉　武司）









図書コーナー

「五体不満足」を読んで

「障害は不便であっても、不幸ではない」この言葉を目にした時、衝撃を受けた。

一口に障害といっても、それは幅広く存在する。麻痺や難聴など、乙武さんのように四肢が無いといったものまである。自分の生活に四肢が無かったらと考えてみると、とても恐ろしかった。乙武さんは手足が無いことを「特徴」ではなく「特長」というようにきっと捉えたのだろう。

乙武さんの周りへの感謝や出会い、自分を守る術を知る事の大切さ、友人や両親の言葉に傷つくよりも理解をしている懐の深さには尊敬しかない。

自分はたった一人の自分であるように、相手もたった一人しかいない。

大切な存在だということに気づいて、一つしかない命を大切にしなければいけない。障害がある人も無い人も皆、個性を持った一人の人間として、平等な立場であることを認識して自分らしさを見失わず、誇りを持って生きていこうと強く感じた。

（支援員　鵜澤　美帆）



ジャムのラベル

「笑いは免疫力をアップする！」コロナ禍、感染拡大防止対策をとりながら開催された大多喜落語会は昨年十一月で四年目を迎えました。主催者の柴崎光子さんに快諾いただき、会場のロビーに田辺綾子さんのポストカードと詩集、そしていすみ学園のジャムを展示致しました。

学園のジャムのラベルは綾子さんが二十代の頃に手がけた作品です。「とても大変な、そして一番思い出に残ったお仕事です。一度はお断りしようかと思いました。」と後に話して下さいました。今回は綾子さんのポストカードを沢山の方々に目にしていただきたく施設長先生のご協力をいただき展示が叶いました。「絵本の絵のよう」「優しさが伝わる」「温かさが感じられる」「かわいい絵」「なつかしい」等々の感想を嬉しく聞かせていただきました。

綾子さんは現在も闘病生活を送りながら作家活動を続けておられます。益々のご活躍をお祈り申し上げます。

（元職員S）







理学療法士の紹介



磯野史尚

皆様、初めまして。理学療法士とピラティスインストラクターの磯野史尚です。この度、人と人との縁があり、月に一度、いすみ学園の利用者様の運動や介護予防に携わらせて頂くこととなりました。一人一人の人生を大事にして、力強く歩めるように支援させて頂きます。これからよろしくお願い致します。



よろしくお願いします



吉野由起子

昨年九月よりお世話になっておりますが、日々学ぶことが多く、まだまだ力不足を痛感しております。利用者様と対等の立場に立つ良き隣人になれるよう努めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



鶴岡紗良

はじめまして。昨年九月より生活支援員としてお世話になっております鶴岡紗良と申します。明るく楽しく、利用者の皆さんに安心を与えられる支援を目指しておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

感謝録

次の皆様方から、たくさんの御寄附を頂きました。厚く御礼申し上げますと共に、今後とも尚一層の御協力をお願い致します。（順不同　敬称略）

〈寄附者〉

・㈱あらた・村上純子・木村奈津江・伊藤徳・堀口・福田旬子・西山刀好・野川信太郎・岡八重子・川西一寿・堤洋之・新田潤子・渡辺敏男・小泉園子・渡辺香澄・関江利子・飯野弘仁・遠藤久美子・鈴木美紀・加藤幸太郎・田野倉和枝・今関恵子・吉原奈桜・宮崎晴美・平形陽美・高木はるみ・佐藤謙治・風谷奈緒子・海老澤由美子・石附万里子・永田恵美子・石橋潤子・平野由美子・齋藤千絵・田中美登里・ヤマサキナナエ・伊藤正彦・臼井昭代・野本清美・三上理容店・岡・大内彩斗美・中井晴代・伊藤幸子・今井敏博・山口・兼下弘子・笠原さゆり・下杉智佳子・井上・㈱美アンドセンス清水文子・東京城西ロータリークラブ・細井多恵子・黒崎弘子・伊藤善雄・川村優子・最上沙也加・㈲高山商店・秋元恵美子・波多野電気管理事務所・㈲田辺印刷・山勝敬子・古屋文隆・㈲松本設備工業・桑原あずさ・渡辺泰子・㈲石野薬局・㈱米本工務店・増尾敏江・本間秀和・原井利明・㈱ビーアイエー・三上カットサロン・㈲岬サービス・皆川会計事務所・関口・平なおこ・岩瀬ラジオ店・㈱西川・フィデス㈱・阿部華子・夷隅農業協同組合

編集後記

映画「梅切らぬバカ」を鑑賞しました。新年を迎え、改めて私達のビジョン「良き隣人」であることを追求していきたいと思います。（屋代・是枝）

題字は **久保田 江美** さんです。